

焼却灰等の放射能濃度測定結果

表1 主灰の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法中外テクノス 株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位:Bq/kg

施設名	試料 採取日	主灰又は流動床不燃物			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
港清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
北清掃工場	7月23日	不検出	76	85	161
品川清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
目黒清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
大田清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
多摩川清掃工場	7月20日	不検出	119	135	254
世田谷清掃工場 ※2	—	—	—	—	—
千歳清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
渋谷清掃工場 ※2	7月19日	不検出	52	71	123
杉並清掃工場	7月21日	不検出	84	85	169
豊島清掃工場 ※2	(8月上旬 採取予定)				
板橋清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
光が丘清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
墨田清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
新江東清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
有明清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
足立清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
葛飾清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
江戸川清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
中防灰熔融施設 ※3					
破碎ごみ処理施設 ※2	(8月上旬 採取予定)				

※1 使用測定器：仏キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 7500SL

※2 流動床式焼却炉であり、主灰が発生しない施設であるため、測定結果には流動床不燃物の測定値を記載しています。

※3 主灰が発生しない熔融炉の施設であるため、測定していません。

※4 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※5 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

表2 飛灰の放射能濃度測定結果

測定機関 中外テクノス 株式会社
 測定方法 緊急時における食品の放射能測定マニュアル
 (平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料 採取日	飛灰			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	7月19日	不検出	871	975	1,846
港清掃工場	7月21日	不検出	978	1,070	2,048
北清掃工場	7月23日	不検出	805	971	1,776
品川清掃工場	7月20日	不検出	565	657	1,222
目黒清掃工場	7月21日	不検出	1,230	1,350	2,580
大田清掃工場	7月20日	不検出	1,880	2,010	3,890
多摩川清掃工場	7月20日	不検出	799	943	1,742
世田谷清掃工場	—	—	—	—	—
千歳清掃工場	—	—	—	—	—
渋谷清掃工場	7月19日	不検出	461	548	1,009
杉並清掃工場	7月21日	不検出	1,140	1,300	2,440
豊島清掃工場	7月23日	不検出	446	528	974
板橋清掃工場	7月22日	不検出	981	1,120	2,101
光が丘清掃工場	7月23日	不検出	1,790	2,080	3,870
墨田清掃工場	7月19日	不検出	1,590	1,700	3,290
新江東清掃工場	7月22日	不検出	1,090	1,150	2,240
有明清掃工場	7月26日	不検出	1,660	1,970	3,630
足立清掃工場	7月22日	不検出	1,320	1,450	2,770
葛飾清掃工場	7月22日	不検出	1,820	2,040	3,860
江戸川清掃工場	7月19日	不検出	6,110	6,810	12,920
中防灰溶融施設	—	—	—	—	—
破碎ごみ処理施設	7月20日	不検出	380	403	783

※1 使用測定器：仏キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 7500SL

※2 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※4 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。その後、7月2日付けの環境省からの追加説明により、飛灰についての基準は、今後は実際に埋め立てられる飛灰処理汚泥(飛灰を薬剤処理したもの)に対して適用されることとなりました。また、飛灰については、参考のため測定を行います。

表3 飛灰処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関 中外テクノス 株式会社
 測定方法 緊急時における食品の放射能測定マニュアル
 (平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料 採取日	飛灰処理汚泥			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	7月19日	不検出	618	708	1,326
港清掃工場	7月20日	不検出	718	796	1,514
北清掃工場	7月23日	43	696	828	1,524
品川清掃工場	7月20日	不検出	397	458	855
目黒清掃工場※3					
大田清掃工場	7月20日	不検出	1,400	1,620	3,020
多摩川清掃工場	7月20日	不検出	623	677	1,300
世田谷清掃工場	—	—	—	—	—
千歳清掃工場※3					
渋谷清掃工場※3					
杉並清掃工場	7月21日	不検出	866	947	1,813
豊島清掃工場※3					
板橋清掃工場	7月22日	不検出	641	777	1,418
光が丘清掃工場	7月22日	不検出	1,050	1,170	2,220
墨田清掃工場	7月19日	不検出	955	1,060	2,015
新江東清掃工場	7月22日	不検出	955	1,070	2,025
有明清掃工場	—	—	—	—	—
足立清掃工場	7月21日	不検出	838	986	1,824
葛飾清掃工場	7月23日	不検出	1,720	1,990	3,710
江戸川清掃工場	7月18日	不検出	5,440	6,200	11,640
中防灰溶融施設	7月25日	不検出	552	625	1,177
破碎ごみ処理施設	7月20日	不検出	284	304	588

※1 使用測定器: 仏キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 7500SL

※2 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 他工場で飛灰の処理を行っているため測定していません。

※4 「不検出」とは、検出下限値未滿を表します。

※5 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。その後、7月2日付けの環境省からの追加説明により、飛灰についての基準は、今後は実際に埋め立てられる飛灰処理汚泥(飛灰を薬剤処理したもの)に対して適用されることとなりました。また、飛灰については、参考のため測定を行います。

表4 汚水処理汚泥の放射能濃度測定結果

測定機関
測定方法中外テクノス 株式会社
緊急時における食品の放射能測定マニュアル
(平成14年3月、厚生労働省医薬局食品保健部監視安全課)

単位: Bq/kg

施設名	試料 採取日	汚水処理汚泥			
		放射性 ヨウ素131	放射性 セシウム134	放射性 セシウム137	放射性 セシウム合計
中央清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
港清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
北清掃工場	7月23日	不検出	36	49	85
品川清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
目黒清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
大田清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
多摩川清掃工場	—	—	—	—	—
世田谷清掃工場	—	—	—	—	—
千歳清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
渋谷清掃工場※3					
杉並清掃工場	—	—	—	—	—
豊島清掃工場※3					
板橋清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
光が丘清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
墨田清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
新江東清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
有明清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
足立清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
葛飾清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
江戸川清掃工場	(8月上旬 採取予定)				
中防灰溶融施設	(10月上旬 採取予定)				
破碎ごみ処理施設※3					

※1 使用測定器：仏キャンベラ社製 ゲルマニウム半導体検出器 7500SL

※2 「—」の工場は、定期補修工事等により測定していません。

※3 汚水処理汚泥を工場内で処理して埋立てを行わないため、測定していません。

※4 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。

※5 放射性物質を含む焼却灰及び飛灰の埋立てについては、6月28日付けの環境省からの通知により8,000Bq/kgを基準に管理することとなっています。

当組合では、この通知で言及されていない汚水処理汚泥についても、焼却灰及び飛灰と同じ取扱いをいたします。